

ロータリー財団月間にあたり

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 長戸 はるみ



9月迄は連日の猛暑で、10月になっても毎日のように気温が上下して体調を崩す方も多かったのではないのでしょうか。

お陰様で10月末で公式訪問も所属クラブ以外は終わる事ができました。7月当初に右膝の怪我の為、公式訪問の日程を変更していただいたクラブの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

10月24日は「世界ポリオデー」ということで、当地区においても関連イベントを二つ開催しました。

10月6日横浜市役所アトリウムで、一般の幼稚園児から高校生のダンス、チアリーディング、フラダンス、一輪車によるダンス等の第2590地区主催「世界ポリオデー」イベントを催し、多くの皆様にご来場いただきました。観客の皆様へはポリオ啓蒙活動として災害時の簡易トイレを配布し、写真や動画でポリオ活動の紹介をしました。インターアクトクラブからも7～80名近いダンスチームが参加され、募金活動にもご協力いただきました。ローターアクター達は音響や司会進行に携わり、皆おそろいの赤のポリオTシャツを着用し、会場を盛り上げてくれました。今年度は室内でしたので、天気を気にすることなく開催することができました。会員の皆様には赤のポリオTシャツにご協力頂きましてありがとうございました。(1枚につき400円の寄付)

10月8日には地区大会記念ポリオ根絶チャリティーゴルフ大会を相模原GCで開催し、142名のご参加をいただきました。あいにくの雨模様にも関わらず皆様楽しくプレーされていました。募金へのご協力もありがとうございました。地区大会の会員懇親会場での成績発表を、楽しみにお待ちしております。

さて、私は地区方針の第1に「ポリオ根絶への支援・行動」を掲げました。

9月、パレスチナとハマスが人道的見地から戦闘を一時停止する事に合意し、1日からのガザ地区でのポリオ予防接種のために休戦となりました。

ガザで10か月の乳児がポリオに感染されたことが確認され、2回にわたる予防接種キャンペーンが開始されました。ロータリーはこの支援のために50万米ドルを約束し、専用のポリオ対応基金を通じて、この資金を提供しています。

現在パキスタン、アフガニスタンの2か国では30数例のポリオ症例が確認されています。ヘルスワーカーと呼ばれる女性達が、接種活動のほとんどを担っています。ヘルスワーカーは個別訪問で各家庭に入り接種活動をしています。接種を受けた子供には小指に紫色のマークをつけて区別をします。ポリオだけではなく子供たちの健康チェックも兼ねているので栄養状態や他の病気を見つける事ができます。

このように皆様のご寄附は彼女達への活動費やワクチン製造、輸送、投与活動等に使われています。

あと少力でポリオ根絶出来る事を願って、皆様のご協力を引き続きよろしくお願いいたします。